

「リプロの権利」ってなあに？ ～経口中絶薬をととして学ぶ～

2025年 2月 1日(土)

13:30～15:30

町田市民フォーラム 4階 第2学習室

＜定員48名、参加費無料＞



＜講師紹介＞

塚原 久美(つかはら くみ)さん

金沢大学大学院博士(学術)。中絶問題研究家。公認心理師、中絶ケアカウンセラー(ボイスマルシェ)。自ら長年中絶のスティグマ(負の烙印)に苦しめられてきた経験を元に、中絶問題を学際研究している。RHR リテラシー研究所主宰。

『日本の中絶』(ちくま新書)、『中絶のスティグマをへらす本』(Kindle)、『中絶技術とリプロダクティブ・ライツ)フェミニスト倫理の視点から』他、著書訳書多数。

リプロの権利(リプロダクティブ・ヘルス&ライツ:略 RHR)は、1994年にエジプト・カイロで開催された国際人口開発会議において提唱された生殖(リプロダクション)に関する権利です。翌年の世界女性会議(北京会議)で確認された女性の人権の重要な一つですが、日本では著しく遅れています。

日本は国連の女性差別撤廃委員会から、中絶状況を改善するよう勧告を受けていますが、なかなか改善に至っていません。最近の日本の中絶件数は約12万件で、減少傾向にありますが、20歳未満では増加しています。

2023年4月、日本初の「経口中絶薬」が認可されましたが、厳しい管理規定のために使用件数は伸び悩んでいます。

本講演で、中絶をめぐる国際情勢や日本の人権保障の遅れについて発信している塚原さんからお話を伺い、「リプロの権利」について学びます。

申込方法：1月9日(木) 正午 ～ 1月27日(月)まで ＜募集人数:48名＞

町田市イベントダイヤル(年中無休) ☎ 042-724-5656(7:00～19:00)

または町田市ホームページのイベント申込システム「イベシス」から(24時間)

イベントコード 250109F

★保育(1歳～未就学児)をご希望の方★

1月9日(木) 正午 ～1月19日(日)まで(申し込み方法は上記と同じ)

主催 第25回まちだ男女平等フェスティバル 実行委員会

共催 町田市男女平等推進センター ☎ 042-723-2908

〒194-0013 町田市原町田 4-9-8 町田市民フォーラム 3階